

2015年3月23日  
イオン株式会社

イオンとダイエーが一体となった構造改革・成長戦略の具現化  
**イオンファンタジーとファンフィールド、合併契約を締結**  
店舗数600店超の国内ナンバーワンのアミューズメント施設運営企業が誕生

当社連結子会社で子供向けアミューズメント事業を運営する株式会社イオンファンタジー（以下、イオンファンタジー）と株式会社ダイエー（以下、ダイエー）の完全子会社でファミリー向けアミューズメント事業を運営する株式会社ファンフィールド（以下、ファンフィールド）は2015年3月23日、両社取締役会においてイオンファンタジーを存続会社とする合併を行うことを決議し、同日付で合併契約を締結しました。本合併により、売上規模586億円、店舗数600店（2014年2月期）超の名実ともに“国内ナンバーワンのアミューズメント施設運営企業”が誕生します。

イオンは、イオングループ中期経営計画（2014～2016年度）のもと、グループ各事業・企業が業界でナンバーワンへと成長し、それらが有機的に結合することにより高い総合力を発揮する成長力溢れる企業グループへと進化することを目指し、グループ構造改革を進めています。

2013年8月にダイエーが当社連結子会社として新たなスタートを切って以降、当社とダイエーは上記構造改革方針のもと、両社子会社間で重複する事業・店舗の最適化、協業体制の構築とこれに伴う人材交流、さらには企業や業種・業態の枠を超えた再編について検討してきました。

このうちアミューズメント事業に関しては、かねてからイオンファンタジーとファンフィールドとの間で様々な領域での情報交換や仕入れの共同調達を行うなど、友好企業としての関係を構築する中で、この度合併契約の締結について同意に至りました。

新生イオンファンタジーは今後、統合による経営効率化を図るとともにビジネスモデルの革新やスケールメリットの追求、優秀な人材の確保等により圧倒的な事業競争力を獲得し、国内外における成長を加速させてまいります。

なお、本合併の詳細につきましては、(株)イオンファンタジーが2015年3月23日に発表した「株式会社イオンファンタジーと株式会社ファンフィールドの合併契約締結に関するお知らせ」をご参照ください。

以上